

膨大なCOBOL資産の調査で困っていませんか？

このプログラムはどこから呼び出されているのだろう？

このCOPYファイルはどのプログラムが使っているのだろう？

使っていないプログラムがどれだけあるのだろう？

COBOLソース解析がお役にたちます

プログラムの構造や関係を可視化して簡単に資産を調査できます

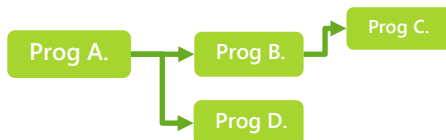


プログラム
呼び出しを

見える化

プログラムがどこから呼び出されているか可視化。
プログラム間の関係を把握できます。

プログラム呼出し関連が見える！

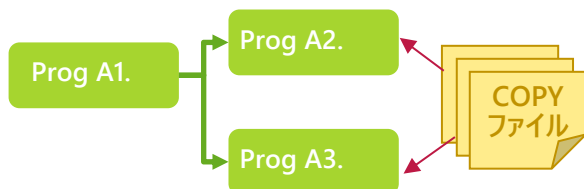


影響範囲を

見える化

COPYファイルがどこで使われているかを一覧に。
修正時の影響範囲をすぐに把握できます。

COPYファイル参照が見える！

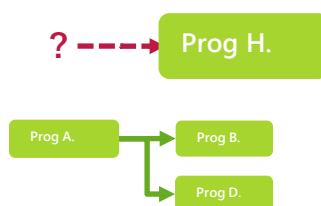


使っていない
資産を

見える化

呼び出されないプログラムや処理が見えます。
資産のスリム化に役立ちます。

未使用プログラムがわかる！



プログラム一覧

#	プログラム名	総行数	コメント
1	RC0340_INPUT	10	入力処理
2	RC0340_SET	50	転送処理
3	RC0340_SND	100	出荷処理
4	RC0340_UPD	200	制御処理

登録集原文一覧

1	RC0340
1	ZC0340

呼び出し先一覧

1	ZC0340
1	ZC0340

プログラム概要

プログラム名	RC0340_INPUT	
総行数	61	有効行数 51
分岐の数	7	セクション数 1

ソース表示

プログラム名 [RC0340_INPUT](#)

```

1: 001000*
2: 001010*
3: 001020*
4: 001030*
5: 001040*
6: 001050*
7: 001060*
8: 001070*
9: 001080*
10: 001090*
11: 001100*
12: 001110*
13: 001120*
14: 001130*
15: 001140*
16: 001150*
17: 001160*
18: 001170*
19: 001180*
20: 001190*
21: 001200*
22: 001210*
23: 001220*
24: 001230*
25: 001240*
26: 001250*
27: 001260*
28: 001270*
29: 001280*
30: 001290*
31: 001300*
32: 001310*
33: 001320*
34: 001330*
35: 001340*
36: 001350*
37: 001360*
38: 001370*
39: 001380*
40: 001390*
41: 001400*
42: 001410*
43: 001420*
44: 001430*
45: 001440*
46: 001450*
47: 001460*
48: 001470*
49: 001480*
50: 001490*
51: 001500*
52: 001510*
53: 001520*
54: 001530*
55: 001540*
56: 001550*
57: 001560*
58: 001570*
59: 001580*
60: 001590*
61: 001600*

```

PAD表示

プログラム名 [RC0340_INPUT](#)

プログラム階層図

実行順序表示

デッドコード情報一覧

#	プログラム名	未使用のプログラム数
1	AC001_MENU	1
2	AC002_MENU	0
3	RC0340_SND	0
4	RC0340_UPD	0

相互参照で素早くアクセス!

ブラウザで簡単に参照!

階層図や、ソース表示、PAD表示、実行順序表示も!

データ項目間の影響を調査できる「データ影響波及分析」も併せてご活用ください (COBOL2002 Developer Professional)

「登録集原文」は、COPYファイルと同じ意味です。「PAD（Problem Analysis Diagram）」は、フローチャートに代わる表記方法であり、プログラム構造を表現します。

COBOL2002 Developer Professional 価格表

製品	内容	標準価格(税別)
COBOL2002 Developer Professional(64) COBOL2002 Developer Professional	COBOL2002の基本的な開発環境の機能に加え、開発・保守の効率を向上する機能を提供します(COBOL2002 Net Developerを含みます)	726,000円～

■製品に関するお問い合わせ

製品に関するご相談は、下記の連絡先までお気軽にお問い合わせください

H C A センター (Hitachi カスタマ・アンサ・センター)

(フリーダイヤル) 0120-55-0504

受付時間：9：00～12：00，13：00～17：00（土・日・祝日・当社休日を除く）

本センターでの受け付けは、日本国内からのお問い合わせに限らせていただきます。

なお、正確にご回答するために、通話内容を記録（録音など）させていただくことがあります。

■ 情報提供サービス

インターネットでCOBOL2002ファミリーの情報を提供しています

<https://www.hitachi.co.jp/soft/cobol/>

・AIXは、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。

・Itaniumは、Intel Corporation またはその子会社の商標です。

・Oracle®、Java 及び MySQL は、Oracle、その子会社及び関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。

• Red Hat, and Red Hat Enterprise Linux are registered trademarks of Red Hat, Inc. in the United States and other countries.

Linux® is the registered trademark of Linus Torvalds in the U.S. and other countries.

・Windowsは、マイクロソフト 企業グループの商標です。

・その他記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

・画面表示をはじめ、製品仕様は、改良などのため変更することがあります。

・本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規など外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

なお、ご不明な場合は、担当営業にお問い合わせください。